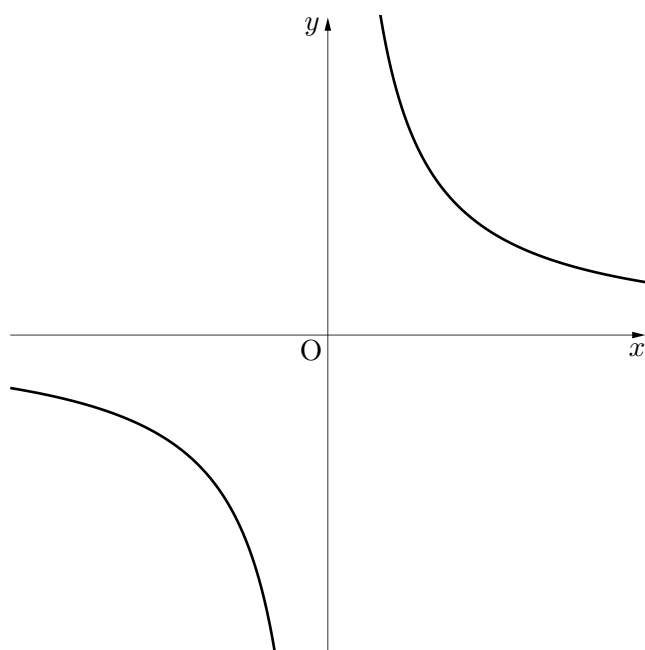


グラフを書こう。反比例のグラフは不連続点を持ちます。通常のように書いてしまうとエラーが出ます。

こんな不連続を持つ場合は以下のように書きます。



```

\begin{pszhyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
\def\Fx{6/x}…②
\YGraph\Fx…③
\end{pszhyou}…④

```

上の③では不連続点が含まれてします。パソコンでも0で割ることは不可能なんです。そのため以下のように、 $x$  軸方向をある点で区切り、2分割 ( $x > 0, x < 0$ ) で表示させます。

```

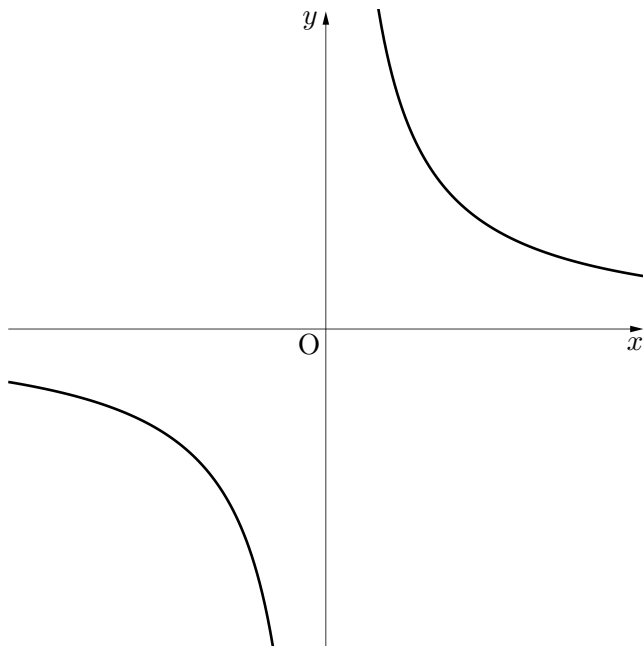
\begin{pszhyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
\def\Fx{6/x}…②
\YGraph<supx=0>\Fx…③
\YGraph<infx=0>\Fx…④
\end{pszhyou}…⑤

```

③が  $x < 0$  の範囲のグラフ

④が  $x > 0$  の範囲のグラフ

このようにして書きます。次のページは古いコマンドです。



```

¥begin{pszahyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
¥YGurafu{6/X}{¥xmin}{¥xmax}…②
¥end{pszahyou}…③

```

上の②では不連続点が含まれてします。パソコンでも0で割ることは不可能なんです。そのため以下のように、 $x$  軸方向をある点で区切り、2分割 ( $x > 0, x < 0$ ) で表示させます。

```

¥begin{pszahyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
¥YGurafu{6/X}{¥xmin}{-0.1}…②
¥YGurafu{6/X}{0.1}{¥xmax}…③
¥end{pszahyou}…④

```

②が  $x < 0$  の範囲のグラフ

③が  $x > 0$  の範囲のグラフ

このようにして書きます。